

売上高規模別集計

●売上高規模によって、Q2～Q5の各設問について上位3項目の集計を行った。

- ・100億円超
- ・10億円超～100億円
- ・1億円超～10億円
- ・1億円以下

回答のあった60事業者の集計

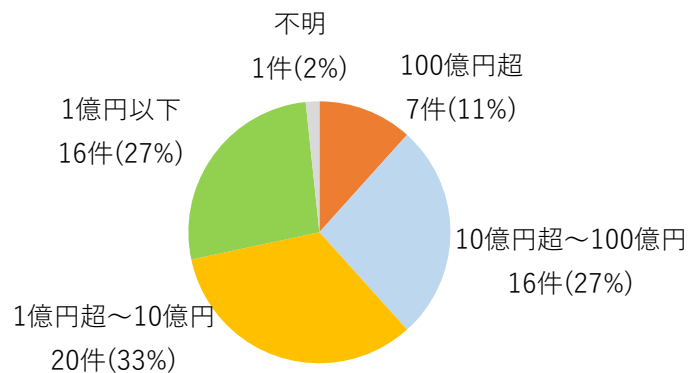
- 〔 ・既に、自社の事業に具体的に大きな影響が生じている（4事業者）
・今後、自社の事業に具体的に大きな影響が生ずることが見込まれている（56事業者） 〕

1

1. 売上高規模による回答者の状況

○売上高

売上高	件数
100億円超	7
10億円超～100億円	16
1億円超～10億円	20
1億円以下	16
不明	1
計	60



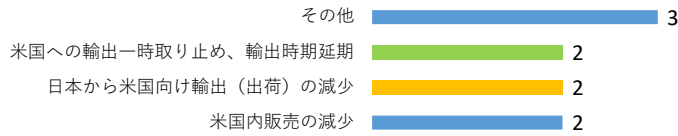
2

2. 具体的な事業影響の内容

Q2：Q1の具体的な影響の内容を回答してください。（複数回答可）

- ・売上高規模が大きい事業所では「米国への輸出の一時取り止め・延期」「米国向け輸出(出荷)の減少」など米国への輸出に直接的に関連するものが比較的多い。
- ・規模が小さくなるにつれ、「価格転嫁の困難化」「サプライチェーン等を通じた受注減」などの間接的な影響が多くなる。

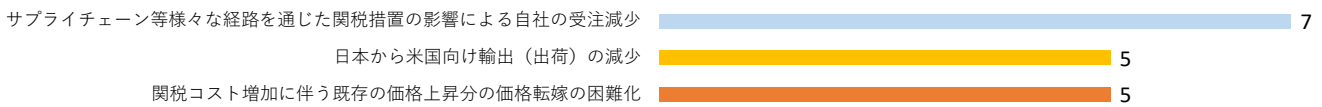
●100億円超（回答数15）



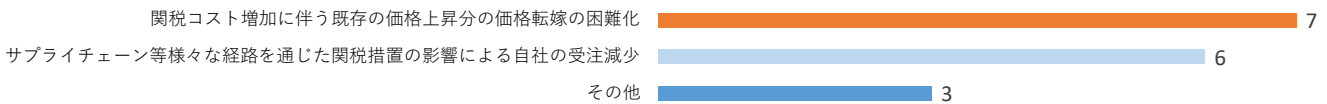
●10億円超～100億円未満（回答数28）



●1億円超～10億円未満（回答数29）



●1億円未満（回答数19）



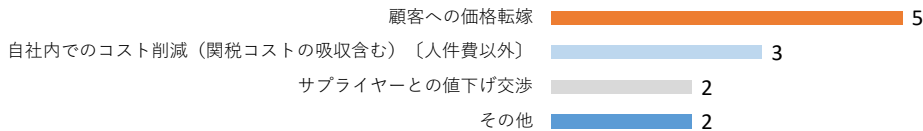
3

3. 事業影響への対応策

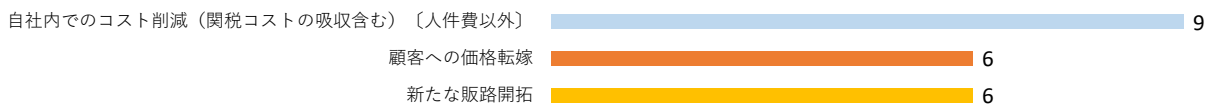
Q3：Q2の事業への影響に対する貴社の対応策（予定含む）について回答してください。（複数回答可）

- ・いずれの規模においても対応策は「価格転嫁」と「コスト削減」が主となる。
- ・売上高100億円超では「サプライヤーとの値下げ交渉」、100億円以下では「新たな販路開拓」が加わってくる。

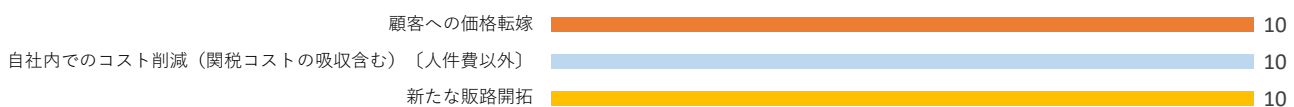
●100億円超（回答数14）



●10億円超～100億円未満（回答数28）



●1億円超～10億円未満（回答数39）



●1億円未満（回答数24）



4

4. 経営状況や経営戦略への影響

Q4：Q1～Q3の内容を通じて、回答時において貴社の経営状況や経営戦略等に大きな影響が及んでいる（又は及ぶことが見込まれる）場合は、その内容を回答してください。（複数選択可）

- ・売上高100億円超では、経営状況への大きな影響があるとする事業者は少ないが、経営戦略の見直しは一定必要となっている。
- ・売上高規模が小さくなるにつれ、「賃上げの困難化」「資金繰りの悪化」が多くなる。
- ・いずれの売上高規模においても、「設備投資計画の見直し」を選択する事業者が多い。

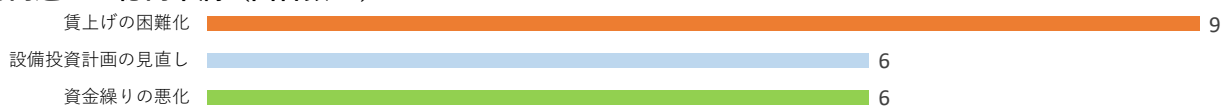
●100億円超（回答数12）



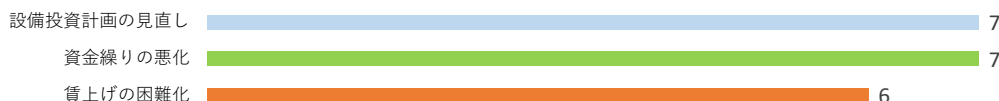
●10億円超～100億円未満（回答数27）



●1億円超～10億円未満（回答数35）



●1億円未満（回答数26）



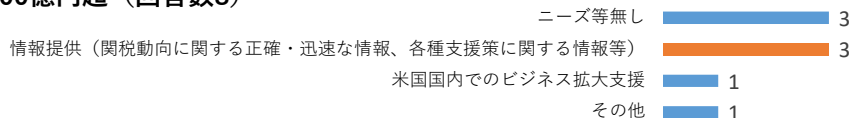
5

5. 各機関に期待する支援ニーズ

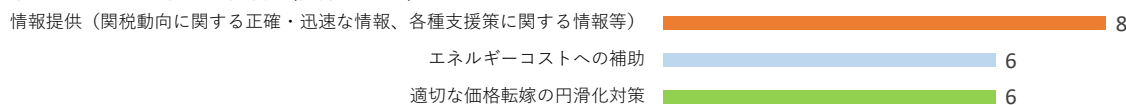
Q5：貴社から、県、国、経営支援機関、金融機関等へのニーズがある場合は、回答してください。（複数選択可、上位4項目まで）

- ・いずれの売上高規模においても、「情報提供」を期待する事業者が多い。
- ・売上高規模が小さくなるにつれ、「エネルギーコストへの補助」「価格転嫁の円滑化対策」「生産性向上支援」が多くなる。

●100億円超（回答数8）



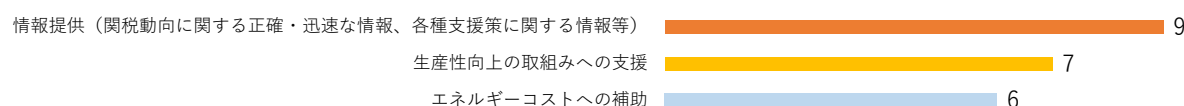
●10億円超～100億円未満（回答数43）



●1億円超～10億円未満（回答数61）



●1億円未満（回答数47）



6